

地域ぐるみの安全体制づくり ～全市立中学校の登下校区域に防犯カメラ設置～

1 事業の目的

通学路における児童の安全確保を強化するため、平成 28、29 年度の 2 か年にわたり、全市立小学校 18 校の通学路において、各校 5 台、計 90 台の防犯カメラを設置しました。

近年の防犯に関する社会的要請を踏まえ、市立小学校の通学路だけではなく、全市立中学校の登下校区域にも防犯カメラを設置し、より安心して安全なまちづくりを推進します。

2 事業の概要

令和 2 年度に、全市立中学校 9 校の各登下校区域に 1 台防犯カメラを設置します。設置にあたっては、東京都の補助金を活用します。

3 設置台数

令和 2 年度 9 台

4 令和 2 年度予算

4,703 千円



【問い合わせ先】 教育部 学務課 (TEL : 042-420-2824)

資料のポイント

設置による効果

- ・防犯カメラは 24 時間稼働のため中学生だけでなく、地域の安全・安心に寄与します。
- ・登下校時だけでなく、普段の児童・生徒の安全確保にも寄与します。
- ・防犯カメラの存在を周知する看板をカメラ 1 台に対し 3 枚程度掲出し、犯罪の抑止効果を高めます。
- ・防犯カメラの設置場所の選定を教育委員会、学校、地域住民とが連携して行うことで、地域ぐるみでの見守り活動の充実と防犯意識の向上を図ります。